過去に、香川大学医学部附属病院の循環器内科に 通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

血液検査異常を予測するための血圧脈波の解析手法およびプログラムの開発

[研究機関の長]

香川大学医学部長

[研究責任者名·所属]

循環器・腎臓・脳卒中内科学 教授 南野 哲男

[研究の目的]

私たちは、以前から電子血圧計から得られる血圧脈波を利用し、病気の早期発見を目指した研究を行ってきました。もし、日々の血圧測定を行うだけで、従来血液検査でしか分かり得なかった異常や病気の初期兆候を見つけることができれば、病気が重篤化する前に対処でき、健康寿命を伸ばすことに繋がります。本研究の目的は、電子血圧計から得られる血圧脈波波形に対して人工知能技術を利用した解析を行い、血液検査を行わずに血清学的異常を検知する方法を開発することです。

「研究の方法]

○対象となる患者さん

2020年4月17日から2021年12月31日までの間に、香川大学医学部附属病院の循環器内科に通院・入院された患者さんのうち、臨床研究「自動血圧計付帯心房細動検出アルゴリズムの性能調査」への参加に同意を頂いた患者さん

○利用する検体・診療情報

診療情報

年齢、性別、身長、体重、血圧値、脈拍数、モニター心電図波形、血圧脈波波形 血液検査値(NT-proBNP(または BNP)、eGFR、Cre、TG、HDL コレステロール、LDL コレステ ロール、血糖、HbA1c、AST (GOT)、ALT (GPT)、γ-GT(γ-GTP))、TG、Cr、UA、Hb

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

「研究組織]

研究責任者

香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学 教授 南野 哲男 研究分担者

香川大学医学部附属病院 循環器内科 助教 石原 優 香川大学医学部附属病院 循環器内科 講師 石澤 真 香川大学創造工学部 創造工学科 教授 北島 博之

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学教授南野哲男香川大学医学部附属病院循環器内科講師石澤真

電話 087-891-2150 FAX 087-891-2152